



2004年7月12日

各位

オリックス株式会社
(コード番号：8591)

自動車関連グループ7社を統合

オリックス株式会社(本社：東京都港区、社長：藤木保彦)は、2005年1月1日をもって、自動車リースやレンタカーなどの自動車関連ビジネスを展開するグループ会社7社を統合することを決定しましたのでお知らせ致します。

今回統合するのは、オリックス・オート・リース株式会社、センコーリース株式会社、株式会社イフコ、日鐵リースオート株式会社の自動車リース会社4社とオリックス・レンタカー株式会社、オリックス・レンタカー北海道株式会社、株式会社ジャパレンのレンタカー会社3社の計7社です。新会社名は「オリックス自動車株式会社」とします。

オリックスグループは、乗用車リースだけでなく、トラックリースにも対応できる数少ない企業グループとなっており、保有リース車両は約46万台と業界2位以下を大きく引き離す圧倒的な保有台数を誇っています。

自動車リースは、設備や情報関連機器など一般のリースとは違って、企業が保有する車両の維持・管理等に関する業務をまとめてリース会社にアウトソーシングする「メンテナンス付きリース」が主流となっています。そのため自動車リース会社は、お客様にどのような車両関連サービスをご提供できるかを追求しています。オリックスグループでは、全国約1万の整備工場ネットワークをはじめ、車両管理システムや給油管理システム、運転診断システムなど車両の維持・管理に関する高度なインフラを整え付加価値の高いサービスを展開しています。

一方、レンタカーにおいても、全国に約640店舗という拠点網を有し、各種乗用車からトラック、特殊車両までフルラインで揃えており、その保有台数は約4万台と業界第2位の規模となっています。

自動車リースもレンタカーも同じ車両の賃貸ビジネスであり、この度の統合によって短期から中長期にわたってあらゆる車両を様々な形態でご提供するなどお客様のニーズに合わせて新しいサービスを展開できることとなります。さらに、車両をはじめ車両メンテナンスに必要なタイヤ、オイル、部備品などを一括して大量購入することによって享受できるスケールメリットをこれまで以上にお客様に還元することも可能となります。

オリックスは、1973年にオリックス・オート・リース株式会社を設立して以来、多様化するお客様のニーズにお応えするため付加価値の高い自動車関連サービスを積極的に展開、ファイナンスだけでなく車両に関するアウトソーシング機能、環境や安全に関するコンサルティング機能までご提供することによってグループでも収益性の高い事業部門として大きく成長させてきました。

オリックスでは現在、この自動車リース、レンタカーを中心とした自動車関連ビジネスをグループの戦略的事業部門として位置付けており、さらに発展させるためこの度グループ7社の統合を決定しました。これまでも7社が個別の事業部門においては協働してきましたが、今回の統合により、7社のシナジーがこれまで以上に発揮できます。その結果、コストの削減はもちろんのこと、自動車関連サービスを一層拡充させるとともにさらなるスケールメリットも享受することによって、お客様の利便性向上・車両管理コスト削減に貢献し、他社の追隨を許さない自動車関連サービス会社として飛躍したいと考えています。

以上

| |
|---|
| 本件に関するお問い合わせ先 社長室広報グループ 機谷(ハタニ)・谷合 TEL : 03-5419-5102 |
|---|